

【受講課程】旅客自動車（バス）運転者課程 2日間コース

令和3年10月18日～10月19日

普段体験することのできない危険場面を実際に体験することで、クルマと人間の限界を知り、安全運転や安全装置に対する理解をより深めることが出来ると同時に、今回の研修では、プロドライバーという事で専門の教官の方だけではなく、元JRバスの運転手をされていた方といった学習自動車研究所オリジナルのプログラムで研修を受けることができるチャンスだったので参加させていただきました。私はバスの運転手になり長年たちますが、今回の研修に参加して、気付かないうちに自分の悪い習慣ができてしまっていたことに気付くことができ、また、修正することができたことが良かったと思います。

また、普段経験することのできないABSの体験や、スキッドパン走行で、障害物の回避を体験しました。実際にハンドルを握って体験できたこと、安全装置について、理解を深めることができたことは非常に良い経験となりました。



【受講課程】安全運転管理課程 4日間コース

令和3年11月8日～11月11日

研修内容については、最初は4日間長いなと思っておりましたが、内容が豊富かつ、ぎっしり詰め込まれた内容になっているので、あっという間に終わった印象です。

私自身、車に関する知識があまりない中で、講師の方、教官の方が、とても分かりやすく説明してくれて、こちらの質問に対しても適確にアドバイスしてくれたり、とても勉強になりました。

研修内にて一番大事なこととして、運転姿勢を具体的にご指導いただきましたが、それを踏まえて、一番印象に残っているのが、ブレーキングの講習です。

私自身、過去に急ブレーキをかけたことがある中で、思っていたほどブレーキを踏めていないことにビックリしました。教官のアドバイスもあり、私の普段からの運転姿勢から見直さなくてはいけないことを痛感しました。

職場内でも、今回学んだことを少しでも伝えられればと思いました。



【受講課程】貨物自動車運転者課程 2日間コース

令和3年11月20日～11月21日

大型自動車の特性を非常にわかりやすく説明していただきました。研修の内容は日常点検、スラローム走尾興、中低速でのブレーキング、高速周回路走行と危険回避。課程全てが印象に残ったのですがその中で、普段経験できない中低速でのフルブレーキング研修でした。まさに普段できないこと、してはいけない行動を広大な研修施設内で思い切りできるという解放感と安心感が印象的でした。大型車両がフルブレーキング時、どれくらいの距離で停止できるか、また、どのような挙動を起こすか等、日常で経験できない体験を自身で経験でき、いかに自動車と人の運転技術のちょっとした変化で大きな変化にかわるかを気づかされました。

また、教官に関してもプロで、今まで自分が分かっていたつもり知識をまた違った角度で教えていただき気づかされ、二日間という短い期間ではありましたが非常に充実した研修を受講できました。ありがとうございました。



【受講課程】貨物自動車運転者課程 2日間コース

令和3年11月20日～11月21日

座学で曲がる止まる時、どのような力が働いているのかの話がありました。まず正確に操作する為には、速度が大事です。次にタイヤも重要だということです。タイヤが適切な空気圧、溝の深さで接地していて初めて走る止まる曲がるの動作ができています。当たり前ですが改めて認識することができました。そのために日常点検でタイヤをこまめにチェックすることはとても大事だと思いました。次は運転姿勢の話です。今までは完全に我流になっていました。しかし、スラローム走行では全く車輪をコントロールできませんでした。ですが、姿勢を正しくして同じように走ってみると、びっくりするほど車輪をコントロールできて疲れも少ないように感じました。ここまで運転操作に大きな影響を与えることは分かっているようで分かっていなかったのも、とても参考になりました。この2日間の研修を忘れずに日々の運転に活かして安全運転に徹していきたいと思います。

